

都市計画道路 南花田鳳西町線事業(金岡・白鷺地区)

都市計画道路は、都市計画法に定められた都市施設の一つであり、交通機能をはじめ、防災空間やライフラインの収容空間としての機能を有し、まちの骨格となる道路です。

南花田鳳西町線は、常磐浜寺線とともに、本市の道路ネットワークにおける環状軸を形成する重要な幹線道路の一つですが、未整備区間（ミッシングリンク）があり、十分に道路機能が発揮されていないため、早期の整備が必要です。

また、当該道路に接して緊急交通路や広域避難地が多くあり、地震災害時の避難路、火災時の延焼防止としての役割を果たすと共に、緊急車両の通行、安全な歩行者や自転車の移動動線を確認し、防災・減災機能の強化を図ります。

● 事業による効果

未整備区間の整備を進め、ミッシングリンクを解消。



- 常磐浜寺線などの幹線道路における渋滞が緩和。
- 周辺的生活道路における通過車両が減少。（交通環境の改善）
- 広域避難地を繋ぎ、災害時に、避難路や緊急物資の輸送路として機能。



まちの魅力と活力の向上
市街地の防災・減災機能の強化

● 事業概要

事業区間 北区金岡町～中区新家町
事業延長 1.85 km
道路幅員 22～45 m

● 事業スケジュール

～平成28年度
• 事業認可取得
• 用地買収の実施



平成29年度の予定
早期の工事着手に向け、鋭意用地買収を推進。

